

## 第3回京都府循環器病対策推進協議会の議事概要について

### 1 日 時

令和4年11月11日（金曜日）13時30分～15時00分

### 2 開催方法

オンライン開催

### 3 協議会の概要

- 開会あいさつ  
長谷川健康福祉部長からの開会あいさつ
- 委員紹介  
資料1「委員名簿」にもとづき紹介
- 京都府循環器病対策推進計画の中間案について  
事務局から資料2～5により説明  
各委員から循環器病に係る現状・課題について御意見を聴取
- 脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業について  
京都大学から資料6-1により説明  
京都府立医科大学から資料6-2により説明
- 閉会あいさつ  
中川保健医療対策監からの閉会あいさつ

### 4 各委員の主な意見

#### <脳卒中に対する医療提供体制>

- 最終案に掲載されているデータが古いものについては、最新のものに更新すること。

#### <救急搬送体制の整備>

- 急性期から、亜急性期への流れがうまくいかないと次の急性期の方を受けられない状況となる。新型コロナにより重症コロナ病院間のネットワークができてきたので、循環器病に対しても、そういったネットワークを参考に今後構築されるとよいと考える。

#### <脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業>

- 多職種連携による相談体制の整備について、その後のリハビリテーションなどの多職種連携が大事となっていく。その際には医師だけでなく、リハやMSWも含めて連携することで患者さんが安心して回復期、に移ることができると考える。